

Red Hat OpenShift for IBM Power

概要

特長

- ・コンテナ・ホスト、Kubernetes、および選択したインフラストラクチャーを使用したアプリケーションのライフサイクル管理を含む統合プラットフォーム
- ・幅広いパートナー・エコシステムから提供される、セキュリティーを重視した検証済みコンテナ・コンテンツとサービス
- ・低レイテンシーと高いパフォーマンスを実現する、IBM Powerのエンタープライズ・クラスのインフラストラクチャー
- ・オンプレミスとIBM Cloudに配置された、クラウド・インフラストラクチャーを効率的にスケーリング
- ・実績のあるセキュリティーと信頼性

企業は、新しいアプリケーションを開発しながら、既存のアプリケーションをモダナイズし、クラウドネイティブ・ジャーニーを加速させ、優れた顧客体験を提供するという課題に直面しています。開発者チームとIT運用チームは、オンプレミスからパブリック・クラウドまで、複数のインフラストラクチャーにおいてアプリケーションを開発し展開するために、柔軟性と俊敏性を必要としています。Red Hat® OpenShift® on IBM® Power®は、[IBM Power](#)におけるクラウド・ネイティブ開発向けの安全でレジエリエントな基盤を通じ、ハイブリッドクラウド全体に拡張性と追加のセキュリティーにより、デジタル改革の加速を支援します。

Red Hat OpenShiftは、最新のハイブリッドクラウド・アプリケーション開発をサポートし、物理、仮想、プライベート、パブリッククラウドを問わず、あらゆる場所にあるアプリケーションに一貫した基盤を提供する、信頼性の高いKubernetesエンタープライズ・プラットフォームです。Red Hat OpenShiftとIBM Cloud® Paks on IBM Powerは、開発者がハイブリッドクラウド全体でクラウドネイティブ・アプリケーション構築、展開するために必要な整合性をもたらし、アプリケーションのモダナイゼーションを加速させます。

クラウドネイティブ・アプリケーションのモダナイズと構築

Red Hat OpenShiftはアプリケーション・イノベーションのための単一のプラットフォームで、フルスタックの自動運用と合理化した開発者ワークフローを活用し、あらゆるインフラストラクチャーで整合性の取れた運用を可能にし、チームが継続的にイノベーションを起こし、高まる顧客の期待に対応できるよう支援します。Red Hat OpenShiftは、IBM Powerの信頼性、適応性、パフォーマンスの恩恵を受けながら、新しいクラウドネイティブのコンテナ化アプリケーションを構築するための信頼できるプラットフォームによって、企業がクラウドネイティブ・ジャーニーを加速させることを可能にします。さまざまなクラウド消費モデルに柔軟性と選択肢を提供するように設計されたIBM PowerのRed Hat OpenShiftは、ハイブリッドクラウド環境を構築するための継続性を向上させ、企業が現在に備え、また将来に向けて構築できるよう支援します。

効率的なクラウド・インフラストラクチャーのスケーリング

企業が既存のアプリケーションをクラウドネイティブのアーキテクチャーへとモダナイズし、イノベーションとより良い顧客体験を提供する上で、スケーラビリティーが重要な要素であることに変わりはありません。Red Hat OpenShiftは、アプリケーションを数百のノードにわたる数千のインスタンスに瞬時にスケーリングすることを可能とし、予測不能な需要に対応する力を提供します。さらにIBM Powerには、オンプレミスとオブプレミスのいずれの環境において、需要に応じてアプリケーションを拡大または縮小することができるよう、従量課金制の消費モデルが用意されています。また、AIX®、IBM i、Linux®環境上で動作する既存のVMベースのアプリケーションとクラウド・ネイティブ・アプリケーションをコロケーションすることにより、アプリケーションとデータ間の低レイテンシー接続も可能になります。さらに仮想化機能が組み込まれているため、ユーザーはワーカー・ノードの仮想マシン(VM)に割り当てられているメモリーとCPUを動的に追加または削除することも可能です。このサービスにより、企業はRed Hat OpenShiftとIBM Powerのスケーラビリティーを活用し、需要に応じた優れた顧客体験を提供することができます。



「オンプレミスの
IBM Power Systems
とオフプレミスのクラウド
間で整合性を提供する
Red Hat OpenShift
を含む、ハードウェアと
Red Hatソフトウェアの新
しいアライアンス的オプ
ションとともに、ハイブリッ
ドクラウド・クレジットを利
用できるようになることで、
新しいハイブリッドクラウ
ド・パラダイムへの参入
が容易になります。」

Jim Dixon氏、副社長
Software & IBM Power
Systems担当、Mainline
Information Systems社

実績のあるセキュリティーと信頼性

Red Hat OpenShift on IBM Powerは、セキュリティーと信頼性のために構築された堅固な基盤により、企業がアプリケーションをモダナイズすることを可能にします。IBM Powerは、重
要なデータとアプリケーションへの中断のないアクセスを実現するLive Partition Mobilityをサ
ポートし、チームがより安全にアプリケーションを開発しデプロイするために必要な自信を
提供します。計算インフラストラクチャーは、予定外のダウンタイムを年間2分未満へと削減
し、ITチームの生産性を向上すると共に、エンドユーザーと重要なビジネス・プロセスへの影
響を低減します。Red Hat OpenShift on IBM Powerによりチームは、重要なワークロードに必
要とされるセキュリティーを備えたハイブリッドクラウド全体で、アプリケーションを開発し
展開することができます。

インフラストラクチャーのコスト削減

Red Hat OpenShift on IBM Powerは、パフォーマンスに影響を与えることなく必要なサーバー
の数を削減することで、インフラストラクチャーのコストを最適化します。チームは、共有プ
ロセッサー・プールでビジー状態のワーカー・ノードにコアを動的に割り当てることにより、
クラウド・インフラストラクチャーの使用を最大化することができます。コンテナ・アプリケー
ションは、AIXやIMB iデータとともにIBM Powerサーバー上にコロケーションすることも可能
となり、サーバーの台数を減らし、中断のリスクを最小化できます。インフラストラクチャー
活用が最適化されることで、企業は運用を簡素化し、コストを削減することができ、そのコス
トをコア・リソースへと割り当て、アプリケーション開発を加速させることができます。

Red Hat OpenShift on IBM Power Virtual Server

Red Hat OpenShiftは、企業がアジャイルなハイブリッドクラウドの構築する上で重要な役割
を果たし、IBM Power Virtual Server上で、OpenShiftのプラットフォームに依存しないインス
トーラーを使用することができます。IBM Power Virtual Serverは、IBM Cloudに配置された
IBM Powerサーバーを中心に構築され、200以上のIBMCloudサービスにアクセスできるエン
タープライズInfrastructure-as-a-Serviceです。さらに、IBM Power Virtual Serverのクライア
ントは、IBM PowerベースのクラウドにあるSAP HANAなどの主要なビジネス・アプリケー
ションを実行できるようになりました。

[Red Hat OpenShiftとIBM Power Virtual Serverの詳細はこちらをご確認ください。](#)

© Copyright IBM Corporation

2022

日本アイ・ビー・エム株式会社
〒103-8510

東京都中央区日本橋箱崎町19-21

米国で制作
2022年10月

IBM、IBMのロゴ、Db2、IBM Powerは、米国および／またはその他の国におけるInternational Business Machines Corporationの商標または登録商標です。その他の製品名およびサービス名は、IBMまたは他社の商標である可能性があります。IBMの最新商標リストについては、ibm.com/trademarkをご覧ください。

本書は最初の発行日時点における最新情報を記載しており、IBMにより予告なしに変更される場合があります。IBMが事業を展開しているすべての国で、すべての製品が利用できるわけではありません。

本書の情報は「現状有姿」で提供されるものとし、明示または暗示を問わず、商品性、特定目的への適合性、および非侵害の保証または条件を含むいかなる保証もしないものとします。IBM製品は、IBM所定の契約書の条項に基づき保証されます。

Copyright© 2020 Red Hat, Inc. Red HatおよびRed Hatのロゴは、米国およびその他の国におけるRed Hat, Inc.またはその子会社の商標または登録商標です。Linux®は、米国およびその他の国におけるLinus Torvaldsの登録商標です。その他すべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

